

質問回答書

令和7年6月4日

質問者 各位

件 名 : 阿南中央図書館（仮称）建設工事設計業務公募型プロポーザル

下記のとおり回答します。

この質問回答書は、質問受付期間中に提出された全ての質問を掲載したものです。

質問 No.	資料名称	ページ	項目番号	質問事項	回 答
1	実施要領	P2	5(2)参加条件	公立大学の図書館も業務実績に含むと考えてよいでしょうか。	業務実績は、国又は地方自治体が発注した図書館に限り、大学法人等の図書館は含みません。
2	実施要領	P2	5(2)	大学等の民間団体の発注による、延床面積1,500㎡以上の図書館は、参加条件を満たす実績として採用できないと考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
3	実施要領	P2	5(2)	「図書館部分が1,500㎡以上の延床面積を有する複合施設の新築」を実績とする時、その本体部分の発注は、国又は地方自治体でなくてもよいと解釈してよろしいでしょうか。	図書館を含む複合施設についても、国又地方自治体が発注したものに限ります。
4	実施要領	P 2	5(2)	「図書館部分が1,500㎡以上の延床面積を有する複合施設の新築」を実績とする時、本体部分の設計契約締結は平成27年度以前であっても、図書館部分の設計契約が平成27年度以降であれば、参加条件を満たす実績として採用できると考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。

5	実施要領	P2	5(2)	規模、契約、完了条件を満たしていれば、基本設計のみでも参加条件を満たす実績として採用できると考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
6	実施要領	P7	8(2)	2次審査提出書類について、CD-Rでご提出する書類のデータ形式は、PDF形式で差し支えないでしょうか。	お見込みのとおりです。
7	実施要領	P7	8(2)	2次審査提出書類について、「①課題に対する技術提案書」につきましては、指定のフォーマットや図枠等はなく、左上に提案者番号を記載する以外は、自由な構成で作成して差し支えないという理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
8	実施要領	P8	10(3)	プレゼンテーションの出席者は「5名以内」との記載がございますが、パソコン等の操作を担当する補助者（1名）については、この人数には含まれないものと理解して差し支えないでしょうか。	パソコン等の操作者も含め、5名以内とします。
9	実施要領	P8	10(3)イ	説明者は5名以内と記載がありますが、一次審査で提出した配置技術者以外の関係者を含んでよろしいでしょうか。	プレゼンテーション・ヒアリングに参加する方は、特に指定はありません。
10	実施要領	P8	10(3)	プレゼンテーション審査にあたり、使用予定のプロジェクターに接続可能な端子の種類（HDMI、VGA等）についてご教示いただけますでしょうか。	プレゼンテーション時は電子黒板を使用します。接続端子はHDMIです。
11	実施要領	P8	10(3)エ	①課題に対する技術提案書は、プロジェクター投影用にパワーポイントに加工の上、説明者側PCにて持ち込むと考えてよろしいでしょうか。その際に、ヒアリング時の説明箇所を分かりやすくするための、アンダーラインや囲み等の追加を行ってよろしいでしょうか。	プレゼンテーション時は電子黒板に説明者側PCを接続し投影します。データの形式は問いません。投影する技術提案書は、提出時と同様のものとし、加工・追加の記載は認めません。

12	実施要領	P8	10(3)	第2次審査（プレゼンテーション及びヒアリング）について、「提出のあった『①課題に対する技術提案書』以外の資料や模型等を新たに用意することはできないものとする」との記載がございますが、ヒアリング時に使用するPowerPoint等の発表用資料については、提出済みの技術提案書に記載された文章・図版等を再構成し、プレゼンテーション用に編集することは可能と理解してよろしいでしょうか。	質問No. 11への回答を参照してください。
13	実施要領	P8	10(3)エ	①課題に対する技術提案書は、プロジェクター投影用以外に、拡大したパネルを持参してよろしいでしょうか。	提出された技術提案書の投影以外は認めません。
14	様式集		様式第3号 (裏面)	【参加事業者名】 参加事業者が支店の場合、【参加事業者名】の欄には支店名を記載すればよいでしょうか。もしくは本社および支店名を記載すればよいでしょうか。	【参加事業者名】右側の実線は誤りですので、記載する必要はありません。
15	様式集		様式第4号	業務実績調書において、別機能の建物をフルコンバージョンし、図書館に再生整備（躯体は既存活用、内装等は完全新装）した建物も実績として提示してよろしいでしょうか。（年数・面積の条件は順守）	実績調書は新築の物件を対象とし、コンバージョン・リノベーション物件は認めません。
16	様式集 (実施要領P6 8(1))		様式第4号、様 式第6～10号	業務実績調書・配置予定技術者調書に添付する施設の概要が確認できる書類は、自由書式で、各施設毎にA4×1枚で纏めると考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりですが、枚数の制限はありません。
17	様式集		様式第5号	技術者調書に記載する各担当の人数は事務所に所属する人数の合計でしょうか。もしくは本業務に従事する人数の合計でしょうか。	本業務に従事する人数の合計です。
18	様式集		様式第7号	実績を記載した業務について、「契約書（鑑）の写し」「PUBDISによる業務カルテ情報」などの「業務の完了が確認できる書類」の提出が求められていますが、これらのうちいずれか1点を提出すれば足りる認識でよろしいでしょうか。	業務の完了が確認できる書類であれば1点で足りませんが、「契約書（鑑）の写し」の場合は業務の完了が確認できる書類が別途必要です。

19	評価基準	P 1	評価項目及び 評価基準	実施体制と配置技術者の合計点が10点と記載がありますが、その内訳と詳細な評価基準（経験年数何年で何点など）をご教示いただけますでしょうか。	評価基準に記載されている内容までを公表とします。
20	評価基準	P2	2(2)	課題4『まちづくりとの連携』（P35）で、該当書類に「国庫補助金や地方債等を最大限活用し」という記載がありますが、この記載に対する検討は設計者が行うべき課題ではないと考え、本プロポーザルの評価基準に含まないと考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
21	評価基準	P2	2(2)	第二次審査の評価基準に、二次審査で提出を求められている（様式13）概算事業費見積書、（様式14）設計業務見積書に該当する項目がないので、これら2件の提出資料は、失格事項には該当するが、金額の多寡は、評価に関係ないと考えてよろしいでしょうか。	特記仕様書にある概算事業費、要領にある契約限度額を超過している場合は失格事項に該当します。また、金額の多寡や積算の妥当性は評価の対象となります。
22	評価基準	P2	(2) 第2次審査	審査基準を記載頂いておりますが、提出書類である「概算事業費見積書」及び「設計業務見積書」についての評価基準が記載されておりません。両見積書について、参考見積であり評価の対象外と理解して宜しいでしょうか。	質問No. 21への回答を参照してください。
23	評価基準	P2		第2次審査で提出する書類として、②概算事業費見積書、③設計業務見積書を求められていますが、『プロポーザル評価基準』の項目には示されていません。これらの書類で提示する金額は参考であって、審査対象ではないと考えてよいでしょうか。審査対象である場合は評価基準をお示し頂けないでしょうか。	質問No. 21への回答を参照してください。
24	特記仕様書	P1	4(2)b	非木造とありますが、一部木造等は可能でしょうか。	構造躯体は非木造とします。
25	特記仕様書	P1	4(2)	建物の計画供用期間（級）についてご教示ください。	標準とします。

26	特記仕様書	—	I4(3)	概算事業費約37億円について、現在想定されている内訳をご教示ください。	建設工事費 約26.5億円(浄化槽含む) 外構工事 約 1.3億円 書架等家具 約 3億円 解体工事 約 6.2億円 の内訳を想定しています。
27	特記仕様書	P 1	4(3)a	概算事業費約37億円(税込)に含まれる、「什器・図書用書架」、「家具等の設置」の対象範囲をご教示ください。	図書館システムに係る端末機器類以外は含みます。
28	特記仕様書		1.4.(3)	鉄道敷き隣接により現時点で判明している建築条件があれば御教示願います。	現時点では建築条件等はありません。
29	特記仕様書		1.4.(1)	計画敷地の境界線の種類を御教示願います。	添付ファイル1(PDF)を参照
30	特記仕様書 (実施要領P47(1))		I.4.(1)	計画敷地を正確に把握するため、敷地境界を示す資料やデータを御教示願います。	添付ファイル1(PDF)を参照
31	特記仕様書	P10	敷地の条件	計画敷地のCADデータを提供いただくことは可能でしょうか。	添付ファイル1(PDF)を参照 CADデータは第2次審査対象者に提供いたします。
32	特記仕様書			敷地境界線および敷地全体の地盤レベルが確認できる測量図について、PDFおよびCADデータをご提供いただくことは可能でしょうか。	添付ファイル1(PDF)を参照 添付ファイル2(PDF)を参照
33				下記資料をご提供頂けないでしょうか。 ①敷地の正確な形状、敷地境界線、道路境界線がわかる配置図・敷地図等とそのCADデータ ②敷地内外の高低差がわかる測量図等の資料 ③敷地または近傍地のボーリングデータ ④隣接するひまわり会館の平面図や立断面図等	①添付ファイル1(PDF)を参照 ②添付ファイル2(PDF)を参照 ③添付ファイル3(PDF)を参照 ④添付ファイル4(PDF)を参照 ※ひまわり会館はCADデータが無いため竣工図を写真撮影したものを添付します。

34	特記仕様書	P11	(5) 設計趣旨及び方針	「地域交流センターの構成には未就学児～小学校低学年程度を対象とした遊具等を配したキッズコーナー（図書館内の機能とは別）を含む」とは、「⑦阿南中央図書館（仮称）整備計画」P22に示してある「キッズスペース」とは異なる室を要求しているということでしょうか。	お見込みのとおりです。
35	特記仕様書	—	I4(5)	雨水流出抑制施設の設置基準をご教示ください。	敷地から周辺水路へ流出する雨水のピークの時間を遅らせることで、現状以上に冠水被害が拡大するのを防ぎたいと考えていますが、現時点では具体的な設置基準や目標値は定まっていません。
36	特記仕様書	P2	4(5)	雨水流出抑制に関して「屋外整備」とありますが、建物下を含めた適切な方法での提案は可能でしょうか。	可能です。
37	特記仕様書	P2	4(5)	参考となる周辺の地質調査データ（N値以外の地質状況や地下水位の情報含む）を開示頂けないでしょうか。	添付ファイル 3 (PDF) を参照
38	特記仕様書	P2	4(5)	敷地で利用可能なインフラ状況を開示頂けないでしょうか。水質調査業務を別途発注の意図もご教示ください。	現況としましては、「令和 4 年度阿南市市民会館建物等除却工事設計業務の成果物の抜粋」にあります「P-001」、「E-001」に示しております位置から給水及び電気は引き込んでおります。また、下水道は整備されていないことから、新設する図書館には浄化槽が必要となり、本業務に浄化槽設備の設計も含まれます。 水質調査の意図としましては、過去に近隣の建設工事で鉄分を多く含む褐色の地下水が発生し、その排水対策や近隣対応が必要となった事例があったため、同様の問題を未然に防ぐことを目的として、水質調査を実施します。
39	特記仕様書	—	—	当該敷地における、土壌汚染対策法に基づく土壌汚染状況調査の実施履歴はございますでしょうか。	ございません。

40	特記仕様書		Ⅱ. 1. (2) f	道路側溝設計（市道化に伴う）と記載がありますが、敷地内に市道化する範囲があれば御教示願います。	添付ファイル 1 (PDF) を参照
41	特記仕様書	—	Ⅱ 1 (2)	「計画建築物周辺の環境維持に関する協議や計画、評価等」は、評価ツールとしてBELSを用いて計画・評価を示すことを示しており、第三者認証の取得は別途と考えてよろしいでしょうか	当該業務に含みます。
42	特記仕様書	—	Ⅱ 1 (2)	「ZEB化への調査、分析、検討」業務は、計画内容の分析・検討を示しており、第三者認証の取得は別途と考えてよろしいでしょうか。	当該業務に含みます。
43	特記仕様書	—	Ⅱ 2 (4)	貸与資料に記載の「阿南市市民会館現況敷地測量業務成果物」について、以下の点につきご確認させていただきます。 ・当該成果物には、CADデータも含まれるものと理解してよろしいでしょうか。 ・真北測量図（計画通知提出時に必要）は含まれるという理解でよろしいでしょうか。 ・隣地境界については既に確定済みという理解でよろしいでしょうか。	・成果物のCADデータについては、お見込みのとおりです。 ・真北測量図ではありませんが、北を基準とした敷地測量図が成果物に含まれています。 ・隣地との境界については、お見込みのとおりです。
44	特記仕様書	—	3, 成果物	電気設備成果物の内、基本設計：「図書システムの各端末類設置案」・実施設計「図書システムの各端末類配置計画」は、ご提案する平面計画上の最適な端末配置の位置図を示し、図書館システム設計自体は別途工事と考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。

45	⑥資料2 阿南中央図書館（仮称）設計の基本方針	P2	複合機能	「⑤資料1建築・設備設計業務委託共通仕様書、建築・設備設計業務委託特記仕様書、阿南市市民会館除却設計業務委託特記仕様書P11」には、「図書館部分及び地域交流センター（複合機能部分）については供用部分を介して、一方の施設が閉館時においても他方の施設が利用できる計画とする」と記載がありますが、「⑦阿南中央図書館（仮称）整備計画P31」には、図書館閉館時に利用可能なエリアとして、フリースペース・カフェスペース（交流機能）と、個人学習室（学習・研究機能）のみの記載となっています。 図書館閉館時にも利用可能な地域交流センター（複合機能部分）はフリースペース・カフェスペース（交流機能）と、個人学習室（学習・研究機能の一部）のみの想定としてよろしいでしょうか。	地域交流センター部分は、特記仕様書にある「キッズコーナー」（整備計画P22表10の子育て支援機能「キッズスペース」とは別）と、整備計画表10のうち交流機能部分とエントランスを想定していますが、その他の機能との複合は提案によります。
46	特記仕様書	P1	I 業務概要 3(3)	施設用途の「地域交流センター（複合機能部分）」とは、『阿南中央図書館（仮称）設計の基本方針』に示されている「学習・研究機能」「交流機能」「子育て支援機能」に該当する部分と考えてよいでしょうか。	質問No. 45への回答を参照してください。
47	整備計画	21～26	2(1)①	特記仕様書には「目標が26万冊以下」との記載がありますが、一般書・児童書・閉架書のそれぞれの想定冊数についてご教示いただけますでしょうか。	児童書は蔵書数の約30%、開架率は50～60%を想定しています。
48	5_特記仕様書 7_整備計画	P1 P22	4(2)a、(5)表 10	延べ面積・蔵書数は特記仕様書を正とし、3500㎡以内蔵書目標26万冊以下として提案して宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
49	5_特記仕様書 7_整備計画	P1 P22	4(2)a、(5)表 10	特記仕様書の「地域交流センター（約500㎡）」の対象範囲は、整備計画の表10「複合機能（465㎡）」を示すと理解して宜しいでしょうか。	質問No. 45への回答を参照してください。

50	5_特記仕様書 7_整備計画	P1 P22	4(2)a 表10	上記2項目が正の場合、諸室面積は整備計画の表10を参考とし、複合機能を増やし、それ以外の室を均等に減じると考えて宜しいでしょうか。室ごとに重みづけが異なる場合は、ご教示ください。	諸室面積については、表10の面積に限ることなく、整備計画P16サービス計画に沿った内容を機能的に満たすことを前提に提案してください。
51	整備計画	P22	2施設整備(1) 諸室構成および施設規模	「表10想定諸室構成」では面積合計が4000㎡程度となっていますが、『建築・設備設計業務委託特記仕様書』では延べ面積が3500㎡以内となっています。3500㎡以内で計画すると考えてよいでしょうか。また面積を抑えた理由と、3500㎡の場合の諸室の想定面積、表10に示されている所要室のうちどの室・機能を縮小しているのかについてお示し頂けないでしょうか。	延床面積は特記仕様書のとおり3500㎡以内で提案してください。整備計画策定時から検討を続け、人口規模に応じた、よりコンパクトな構成を目指したものです。3500㎡のうち3000㎡を図書館部分として、蔵書目標数を約26万冊とした上で、整備計画P22表10にある交流機能以外の諸室の整備を想定しています。諸室面積についての考え方は、質問No. 50への回答を参照してください。
52	特記仕様書 整備計画			資料3整備計画P22では総延床は4000㎡程度となっていますが資料1後半の「建築・整備設計業務委託特記仕様書」では3500㎡以内となっています。仕様書にて図書館3000㎡程度、地域交流センター（複合機能）500㎡程度の面積が記載されていますが、資料3整備計画P22の表10における「機能」列の「学習・研究」「子育て支援」「交流」に該当する諸室の面積の合計が約500㎡その他項目の諸室の合計を3000㎡に圧縮するお考えと認識してよろしいでしょうか。	質問No. 45、50、51への回答を参照してください。
53	整備計画	23	2. (1). ①	整備計画P23にて、「避難所としての機能を備える」と記載がありますが、具体的な仕様の想定があれば御教示願います。（インフラ途絶後の稼働日数など）	現時点では、具体的な仕様は決まっておりませんが、まずは災害の危険から命を守るために緊急的に避難する場所としての機能は想定しております。
54	整備計画	P26	表11	敷地内の図書セキュリティの考え方をお示し頂けますでしょうか。予約棚コーナーに持出防止ゲート（BDS）とありますが、当該コーナーに限定した設置でしょうか。	利用者の出入り口となるところにはBDSの設置を予定しています。

55	整備計画	P37	3(4) 職員配置	机やロッカー規模など想定のため、予定職員数をお示し下さい。（司書・事務職・運転手・非常勤（●交代制））	現時点において、新図書館に配属される職員の人数は決まっています。提案いただくに当たっての与条件としては、整備計画P37(4)職員配置を参考にしてください。
56	整備計画	P30	表11施設整備 の考え方	下記についてお示し頂けないでしょうか ①移動図書館車両の車種・サイズ・台数 ②職員用の駐車台数・駐輪台数	①移動図書館車は3.5トンセミバス型（長さ623cm、幅224cm、高さ270cm）、1台 ②構内駐車場・駐輪場には職員の通勤車両の台数は含みませんが、図書館公用車1台は駐車台数に含みます。
57	整備計画	P30	表11	移動図書館車の大きさ（車両諸元）をご教示ください。	質問No. 56への回答を参照してください。
58	整備計画	P33	施設配置案	ひまわり会館との連携について、運用面の想定（予約一元化・相互利用方針等）をお示し頂けないでしょうか。	現時点においては決まっておりませんが、施設の相互利用による効率的な運営を想定しています。
59	整備計画	P34	施設配置案	ひまわり会館敷地内の車路は、車両アクセス路として提案可能でしょうか。（②～④案に図示有）	ひまわり会館と当該敷地の間は市道ではありませんが、建築基準法第42条3項道路となっていることから可能とします。
60	整備計画	P33	施設配置案	提示された4案について、現時点での各案のご意見・講評について、ご教示頂けないでしょうか。	意見及び講評等はありません。
61	整備計画	P34	JR線の西側との 関係	東西をつなぐ跨線橋を整備することを前提とした提案をすべきでしょうか。ご教示お願い致します。	跨線橋整備を前提とする必要はありません。
62	整備計画			JR線東西をつなぐ跨線橋の将来整備を前提とする場合、西側の想定位置情報をご教示ください。	質問No.61への回答を参照してください。
63	整備計画	P34	JR線の西側との 関係	「東西をつなぐ跨線橋を整備する場合」との記載がありますが、基本計画で想定された接続高さ（GL+●m）・想定範囲を提示頂けないでしょうか。	質問No.61への回答を参照してください。

64	整備計画	P34	表13施設配置案の比較	比較案のいずれも新図書館の建物からJR線西側へつなぐ跨線橋の想定がありますが、今回の図書館建設工事に跨線橋の整備は含まないと考えてよいでしょうか。もし含む場合、工事費は建築・整備設計業務委託特記仕様書4(3)aに示されている事業費に含まれるのか、併せてお示し頂けないでしょうか。	跨線橋の整備は含みません。
65	阿南市市民会館除却設計業務委託特記仕様書	P2	2 設計条件 (1)2)	令和4年度の除却工事設計の際に、地下構造物を一部残置した理由をお示し頂けないでしょうか。また今回の設計にて残置しなくてはならない地下構造物や埋設物があればお示し頂けないでしょうか。	令和4年度の設計内容の理由につきましては、市の判断とし、特段の理由はございません。周辺への影響を考慮し残置することが合理的であれば残置としますが、基本的に残置が必要な構造物及び埋設物はございません。
66	8_市民会館除却工事（1-1意匠図）	B-008		敷地境界線を配置図に朱書で明示頂けますでしょうか。道路・水路等の公共施設情報も併せてご提示ください。	添付ファイル1（PDF）を参照
67	特記仕様書	別紙1	2(1)1)	「アスベスト含有調査業務および小型焼却炉の付着物に関するダイオキシン類事前調査、重金属類の調査および分析試験については実施済み」との記載がございますが、これらの調査報告書を、概算工事費算定用としてご提供いただくことは可能でしょうか。	調査報告書につきましては第2次審査対象者に提供いたします。
68	8_市民会館除却工事（1-1意匠図）	B-008		敷地南側の幅員4m程度の道路は、解体建物（付属棟）同様、車両アクセス路として提案可能でしょうか。	車両アクセス路として提案可能です。